携帯電話通信変換装置

3G E・CONECT TT

ティー・ティー

取扱説明書・工事説明書

V.02

はじめに

このたびは、3G E:CONECT T/T をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

3G E:CONECT T/T は第三世代携帯電話（以下 携帯電話）を接続して内線電話から発着信通話を行うためのアダプターです。また、3G E:CONECT T/T は一般アナログ公衆回線（以下　固定回線）も１回線収容できるようになっており、固定回線・携帯電話間の転送通話にも対応しております。この説明書を良くお読みいただき、3G E:CONECT T/T の機能を十分発揮できますように正しくお取り扱い、運用いただきますようお願い申し上げます。この説明書は保証書、付属品と共に大切に保管してください。

本製品に携帯電話は付属しません。
別途、ご契約願います。

ご使用上の注意

○3G E:CONECT T/T 及び付属品の使用により生じた金銭上の障害逸失利益又は第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
○3G E:CONECT T/T 及び付属品は、改良の為予告なしに変更することがあります。
○3G E:CONECT T/T の故障、誤動作、不具合あるいは災害・事故等の外部要因によって、通話の機会を逸したため生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
○人身及び物損事故につきましては、3G E:CONECT T/T の使用、不使用を問わず、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意：本書の内容については、改良のため将来予告なしに変更することがあります。

目　　次

１．3G E:CONECT T/T を使用するための準備

　１．１　必ずお読みください・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
　１．２　機器設置の前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
　１．３　商品構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
　１．４　外観及び名称と説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　　　　　背面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
　　　　　前面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
　１．５　接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
　　　　　内線電話（ＰＢＸ）の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
　　　　　固定回線の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
　　　　　携帯電話の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
　　　　　電源の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
　　　　　動作確認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
　１．６　設置・接続での注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

２．各種設定

　２．１　設定方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
　　　　　転送待ち時間設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　　　　　携帯電話への転送先電話番号設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　　　　　固定回線への転送先電話番号設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　　　　　発信時優先回線設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16
　　　　　携帯電話への転送先電話番号クリア・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　　　　　固定回線への転送先電話番号クリア・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　　　　　転送通話時の通話制限時間設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　　　　　固定回線ＤＰ／ＰＢ種別設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　　　　　携帯電話イベント表示電文生成設定・・・・・・・・・・・・・・・・・17
　　　　　携帯電話発信時、極性反転有無設定・・・・・・・・・・・・・・・・・18
　　　　　携帯電話発信時、極性反転遅延時間設定・・・・・・・・・・・・・・・18
　　　　　携帯電話充電区分設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
　　　　　携帯電話着信拒否区分設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
　　　　　携帯電話ノイズ消去量設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　携帯電話受信音量設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　携帯電話送信音量設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
　　　　　イニシャライズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

３．操作方法

　３．１　発着信操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
　　　　　内線電話（ＰＢＸ）から電話をかける時・・・・・・・・・・・・・・・20
　　　　　携帯電話着信時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
　　　　　固定回線着信時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
　３．２　転送操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　自動転送の許可・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　自動転送の禁止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　携帯電話→固定回線への自動転送・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　固定回線→携帯電話への自動転送・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
　　　　　携帯電話→固定回線への取次ぎ転送・・・・・・・・・・・・・・・・・22
　　　　　固定回線→携帯電話への取次ぎ転送・・・・・・・・・・・・・・・・・22

４．故障と考えられる時・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

５．仕様一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

1. 3G E:CONECT T/T を使用するための準備

1． 1　必ずお読みください

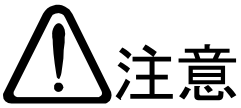
この取扱説明書は、携帯電話通信変換装置「3G E:CONECT T/T」の取り扱い方法および各機能の操作方法について説明しています。

●安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して，誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容示しています。

お願い：この表示を無視して，誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

絵表示の例

●記号は禁止の行為であることを示しています。

図の中に具体的な禁止内容（左図は湿度の高い場所への設置禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。

図の中に具体的な禁止内容（左図は火気のそばへの設置禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。

図の中に具体的な禁止内容（左図は分解禁止）を示しています。

●記号は禁止の行為であることを示しています。

図の中に具体的な禁止内容（左図は不安定な場所への設置禁止）を示しています。

注 意 事 項

■設置場所について

⚠警　告

●湿度の高い場所への設置禁止
風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠注　意

●火気のそばへの設置禁止
本気や電源ケーブルを熱器具等の発熱する物に近づけないでください。
カバーや電源ケーブルの被服が溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。

●湿度の高い場所への設置禁止
直射日光の当たるところや、湿度の高いところに置かないでください。
内部の温度が上がり、火災の原因になることがあります。

●油飛びや湯気が当たるような場所への設置禁止
調理台のそば等油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電となることがあります。

●不安定な場所への設置禁止
ぐらついた台の上や傾いたところ等、不安定な場所に置かないでください。
また、3G E:CONECT T/T の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因になることがあります。

お願い

●3G E:CONECT T/T を正常にまた安全に使用していただくために、
次のようなところへの設置は避けてください。
・ほこりが多い場所
・極度に振動が激しい場所
・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
・強い磁界を発生する装置などが近くにある場所
・多湿の場所
・極度に高温になる場所

■使用について

（１）もしもこんなときは

⚠警　告

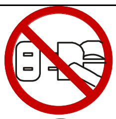
●発煙への対処
　万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに 3G E:CONECT T/T の電源ケーブルをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●水が装置内部に入った場合の対処
　万一、内部に水が入った場合は、すぐに 3G E:CONECT T/T の電源ケーブルをコンセントから抜いて、ご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●電源ケーブルが傷んだ場合の対処
　電源ケーブルが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに 3G E:CONECT T/T の電源ケーブルをコンセントから抜いてご購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

（２）電源について

⚠警　告



●家庭用用電源以外の禁止
　AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●電源ケーブル
　専用の電源ケーブル以外は絶対に使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

●電源ケーブルの取扱注意
　電源ケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると電源ケーブルが損傷し、火災・感電の原因となります。

●ぬれた手での操作禁止
　ぬれた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

●たこあし配線の禁止
　分岐ソケットを使用した、たこあし配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

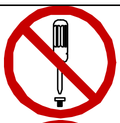
⚠注　意

●電源ケーブルの取扱注意
電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。電源コード部を引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●乗ることの禁止
3G E:CONECT T/T に乗ったり、こしかけたり、すわったり、よりかかったりしないでください。
特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれてけがの原因となることがあります。

（３）禁止事項について

⚠警　告



●改造の禁止
3G E:CONECT T/T を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。

●ぬらすことの禁止
3G E:CONECT T/T に水が入ったり、ぬらさぬようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

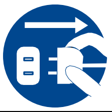
●異物を入れないための注意
3G E:CONECT T/T の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合は火災・感電の原因となります。

（４）その他のご注意

⚠注　意

●雷のときの注意
雷が激しいときは、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。
雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源ケーブルおよびモジュラーケーブルに触れないようにしてください。

●電源ケーブルの清掃
コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に１回程度）に取り除いてください。
放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。



●長期間ご使用にならないときの注意
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

１．２　機器設置の前に

・　3G E:CONECT T/T は携帯電話と固定回線をそれぞれ１回線収容し、内線電話機から携帯電話への発着信および、固定回線と携帯電話との転送通話を実現するものです。
・　当該目的以外の使用はご遠慮ください。

- 次の携帯電話は取り付けられません
  - ・　ＰＤＣタイプの携帯電話
  - ・　ＣｄｍａＯｎｅ方式の携帯電話
  - ・　ＰＨＳ
  - ・　3G E:CONECT T/T 付属ケーブルの接続コネクタ形状に適合しない携帯電話
  - ・　FOMA USB ハンズフリーを使用するための技術参考資料（AT コマンド）1.0 版 [株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ]の通信仕様に準拠しない携帯電話

- ディジタル回線には接続できません
  - ・　3G E:CONECT T/T に収容可能な固定回線はアナログ回線のみです。
  - ・　内線電話機（ＰＢＸ）と接続する場合は、ＰＢＸ側でアナログ回線ユニットが必要です。

- ナンバーディスプレイは表示されません
  - ・　3G E:CONECT T/T に収容される固定回線および携帯電話から内線電話側への発信者番号通知はおこなわれません。
  - ・　固定回線がナンバーディスプレイ契約された回線でも発信、着信は可能です。

- 固定回線においてアナログダイヤルインサービスは受けられません
  - ・　当該サービス加入回線を接続した場合、着信が正しくできなくなります。

- 3G E:CONECT T/T にはファクシミリ、モデムなどのデータ通信装置は接続できません

１．３　商品構成

セット内容を確認してください。

ご使用いただく前に、次の物が全部そろっているか確認してください。

万一、足りない場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または、弊社までご連絡ください。

株式会社レッツ・コーポレーション

本社：〒460-0002　名古屋市中区丸の内２－６－１０

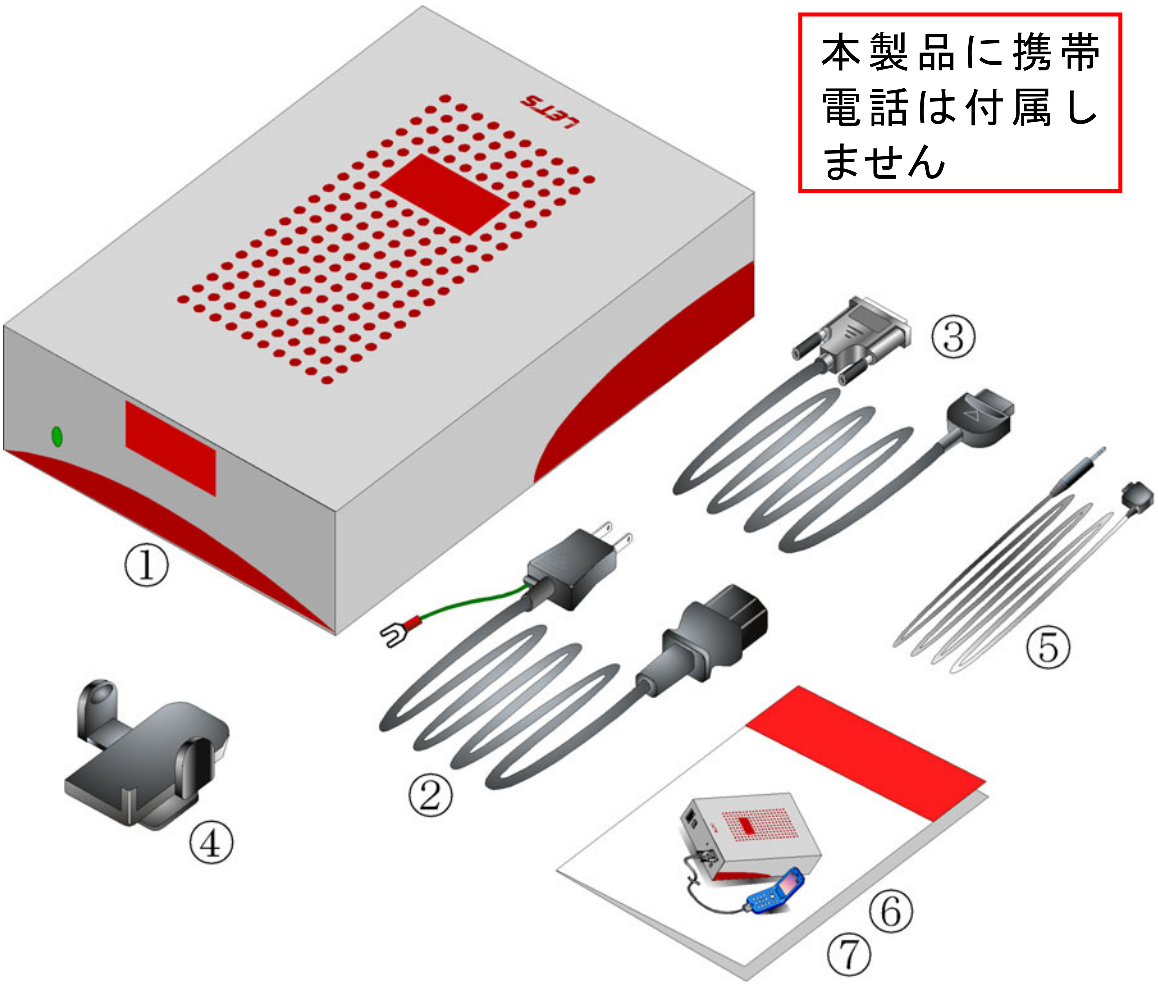
レッツ丸の内本社ビル

TEL(052)201-6230

FAX(052)201-5050

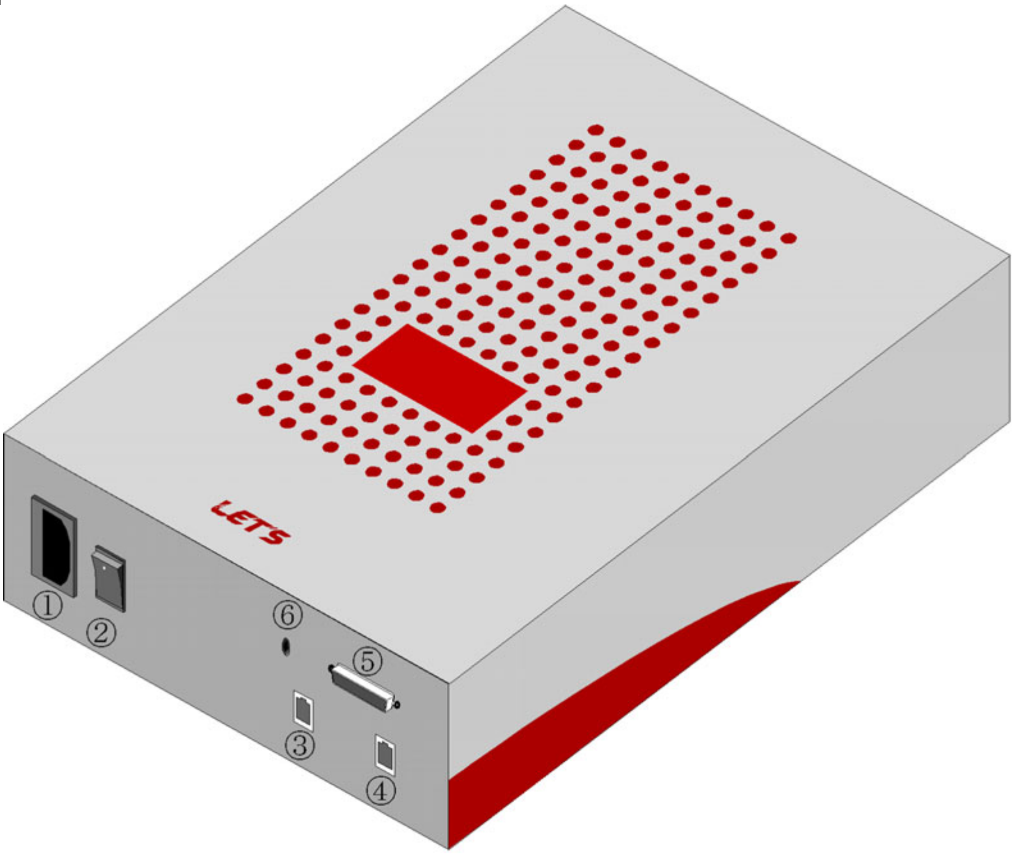
①	3G E:CONECT T/T　本体	１台
②	電源ケーブル	１本（長さ：約1.7m）
③	携帯電話接続ケーブル	１本（長さ：約1m）
④	携帯電話ホルダー	１個
⑤	音声ケーブル	１本（長さ：約1.5m）
⑥	取扱説明書・工事説明書	１部（本書）
⑦	保証書（取扱説明書・工事説明書内）	

本製品に携帯電話は付属しません



１．４　外観及び名称と説明

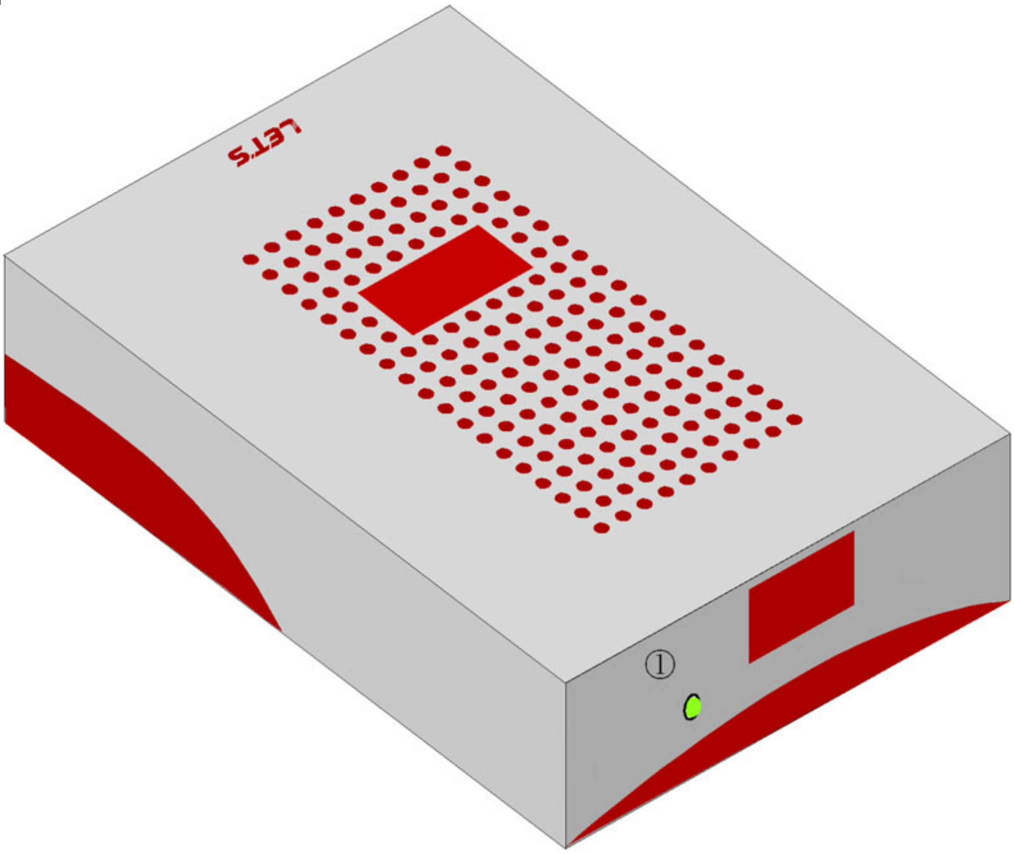
背面



名称（説明）

	名　　　　称	は た ら き
①	電源入力	AC100V の電源ケーブル接続部です。
②	電源スイッチ	3G E:CONECT T/T の電源スイッチです。
③	内線端子 表記は「電話(OUT)」	内線電話（ＰＢＸ）へのモジュラーケーブルを接続します。
④	外線端子 表記は「回線(IN)」	固定回線からのモジュラーケーブルを接続します。
⑤	携帯電話ケーブル接続端子	携帯電話ケーブル（同梱品）を接続します。
⑥	音声ケーブル接続端子	音声ケーブル（同梱品）を接続します。

前面



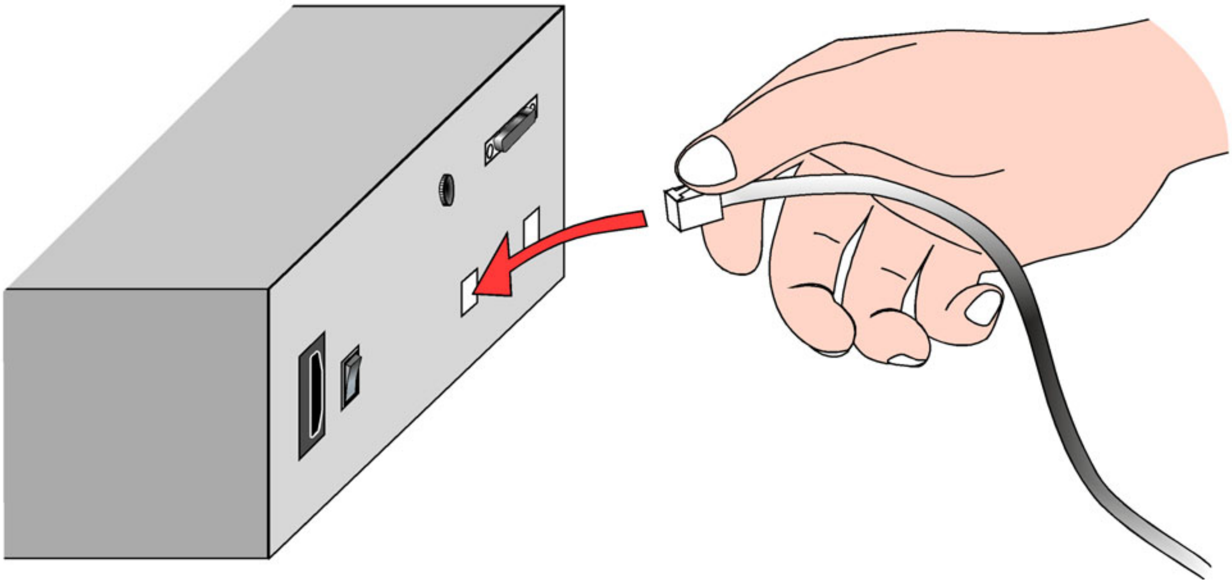
名称（説明）

	名　　　　　称	は　た　ら　き
①	動作表示ＬＥＤ	3G E:CONECT T/T の動作状態を表します。

１．５　接続

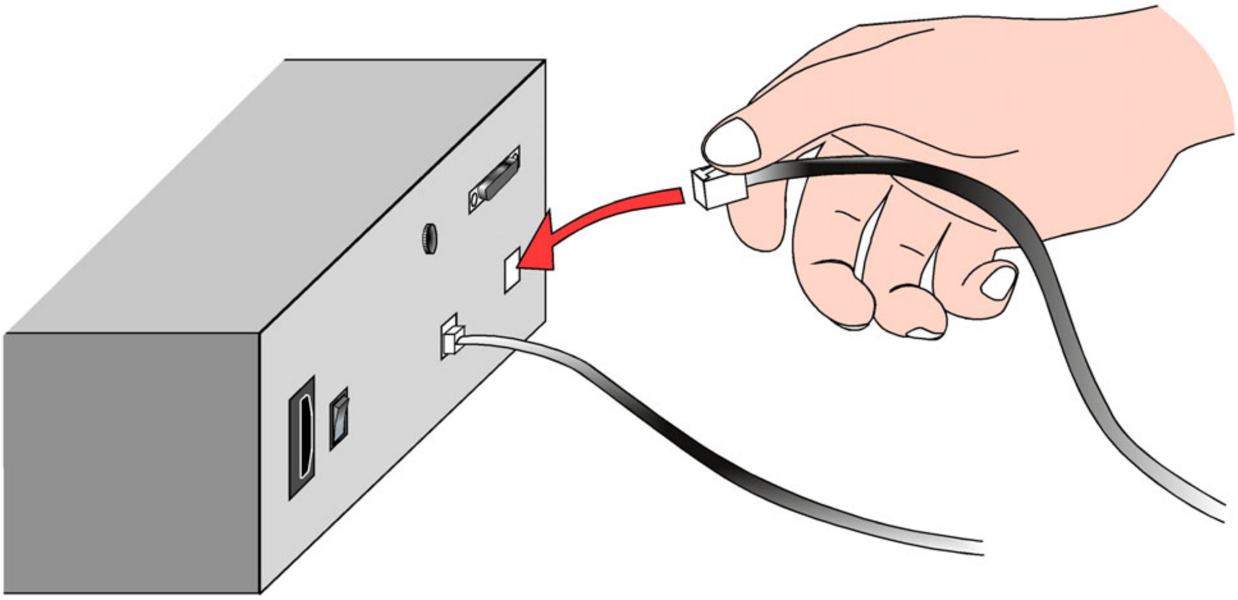
内線電話（PBX）の接続

3G E:CONECT T/T の「電話(OUT)」ポートにモジュラープラグを差し込みます。



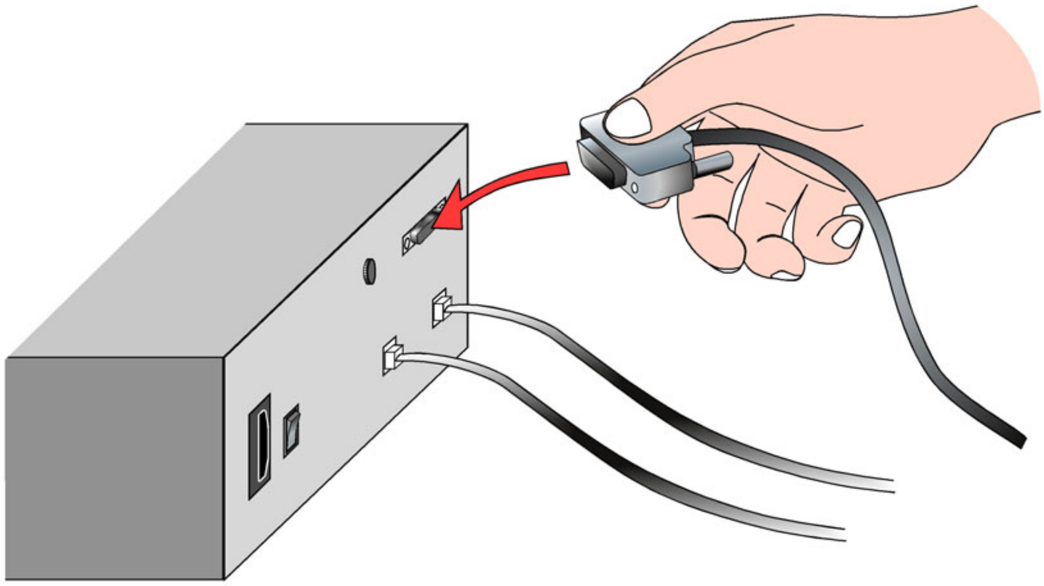
固定回線の接続

3G E:CONECT T/T の「回線(IN)」ポートにモジュラープラグを差し込みます。

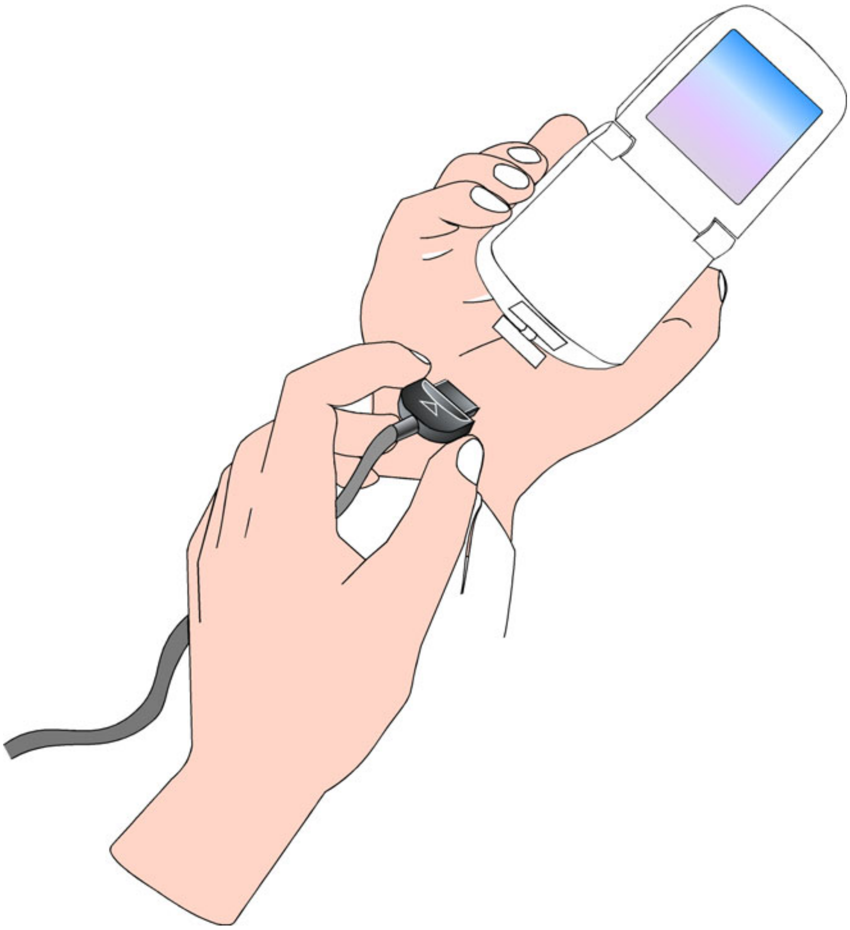


携帯電話の接続

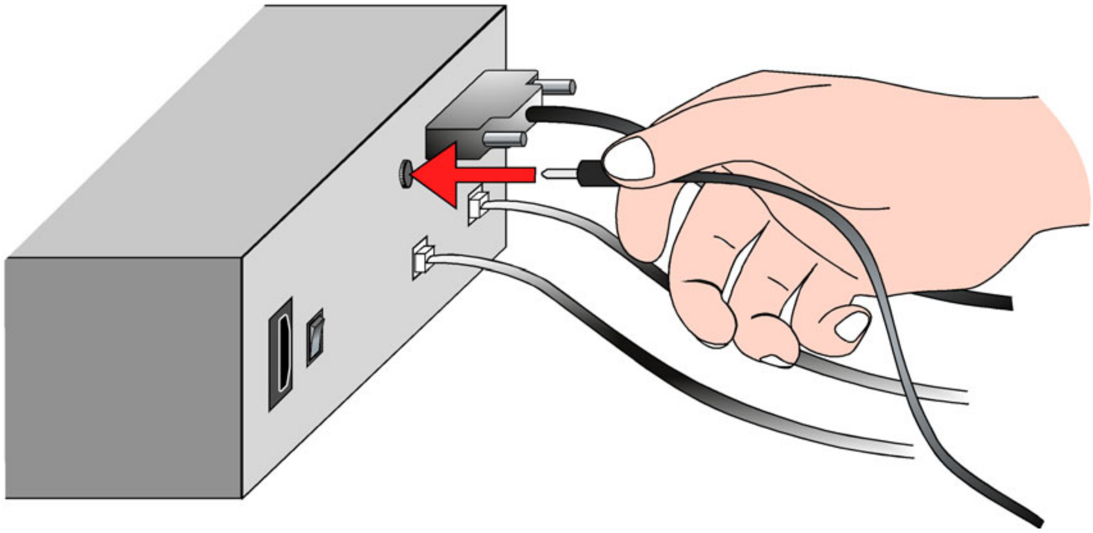
①3G E:CONSCT T/T 本体に付属の携帯電話接続ケーブルを取り付けます。
　コネクタの二箇所のネジを締めて固定します。



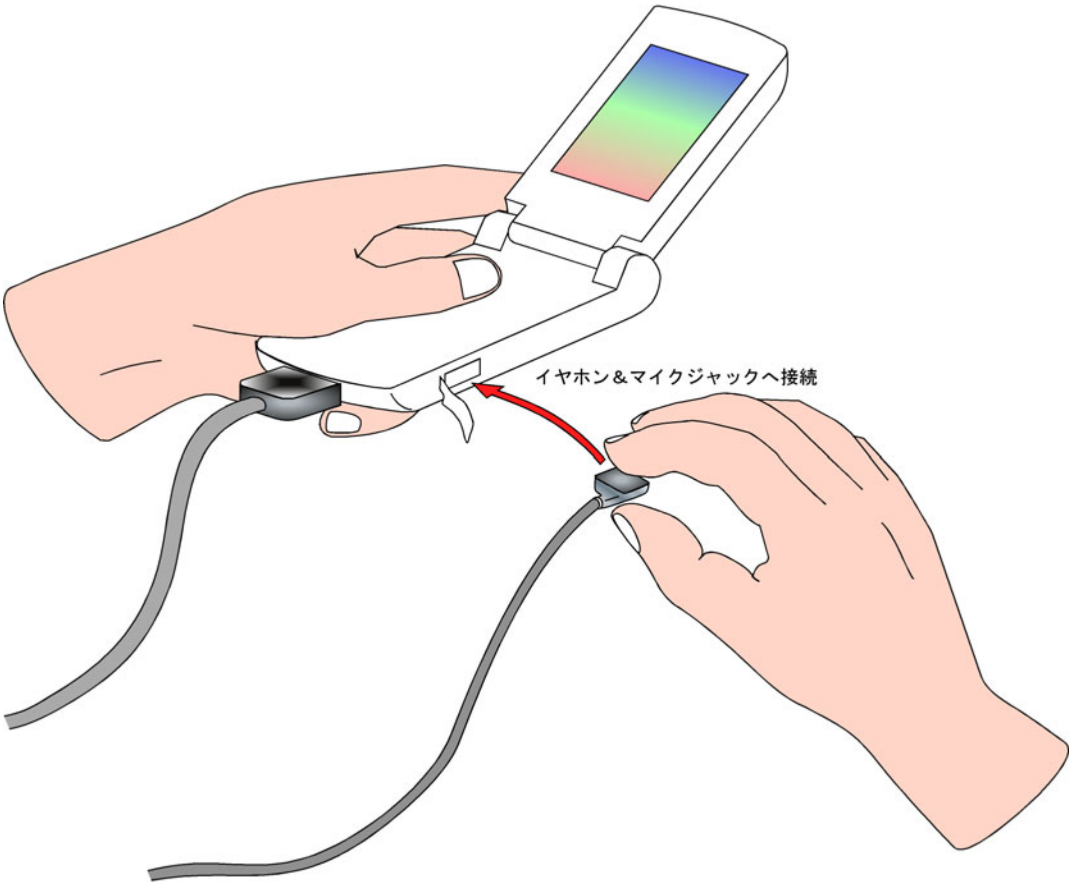
②携帯電話に携帯電話接続ケーブルを接続します。
　携帯電話の機種によっては、下図とは異なる位置に接続口を持つものがあります。
　お手元の携帯電話の説明書でご確認ください。



③3G E:CONSCT T/T 本体に付属の音声ケーブルを挿し込みます。
（注）携帯電話の機種によっては接続不要です。（V802N、V703N、FOMA）



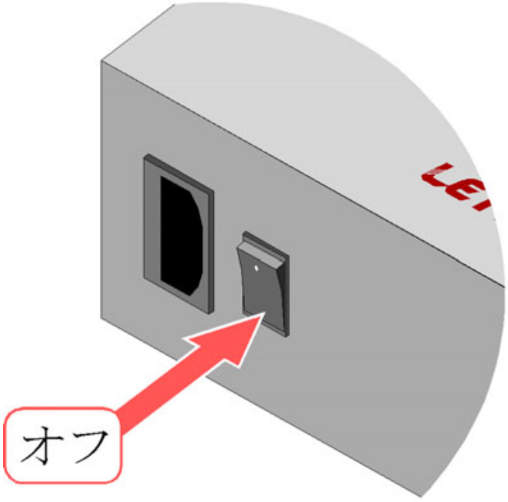
④携帯電話に音声ケーブルを接続します。
携帯電話の機種によっては、下図とは異なる位置に接続口を持つものがあります。お手元の携帯電話の説明書でご確認ください。
携帯電話の機種によっては、イヤホン＆マイクジャックのカバーを取り外す必要があります。
（注）携帯電話の機種によっては接続不要です。（V802N、V703N、FOMA）



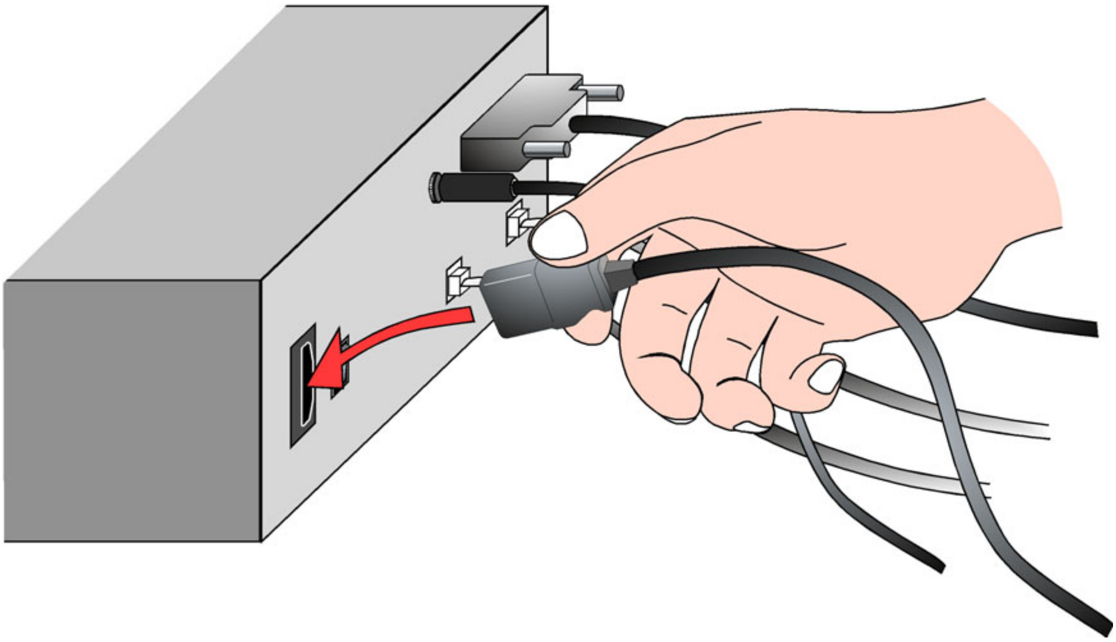
※携帯電話の接続は、必ず携帯電話の電源オン状態で行ってください。

電源の接続

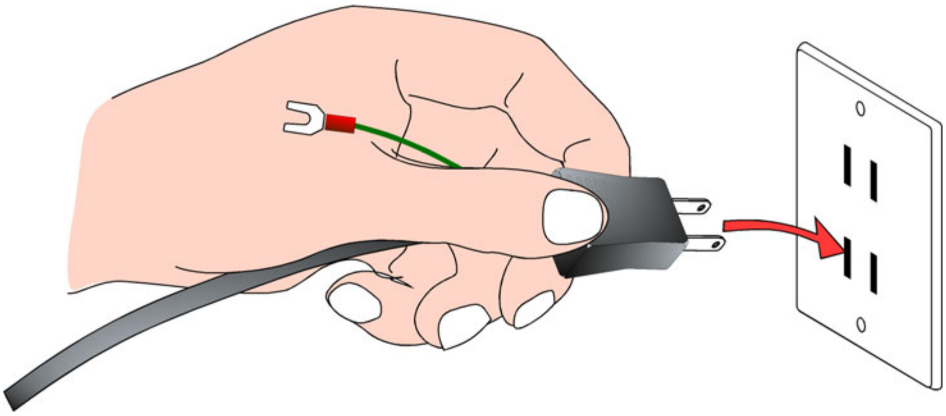
①3G E:CONECT T/T の電源スイッチがオフになっていることを確認します。



②電源ケーブル（メス側）を 3G E:CONECT T/T に接続します。

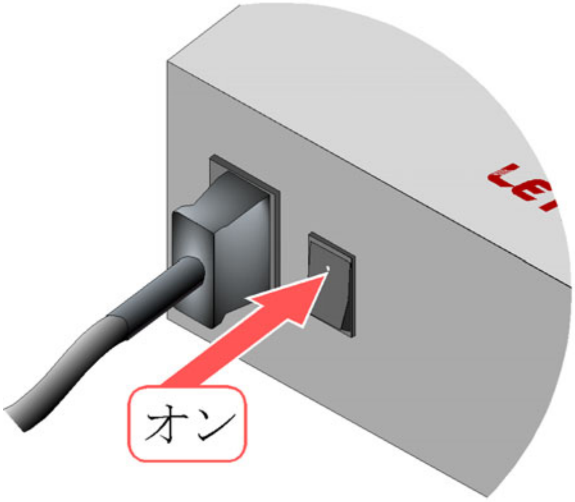


③電源ケーブル（オス側）をコンセントに差し込みます。



動作確認

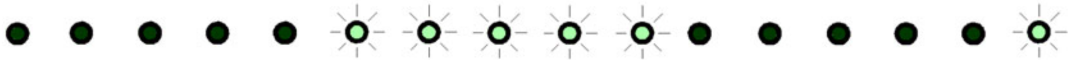
①全ての接続が終了した後、3G E:CONECT T/T の電源スイッチをオンにします。
はじめに、携帯電話の電源をオンにしておく必要があります。



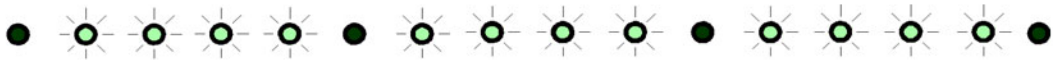
②本体前面の緑 LED が点滅を開始します。

速い点滅の場合は、携帯電話が正しく接続されていないか、不適合の機種の可能性があります。
遅い点滅の場合は、3G E:CONECT T/T が正常動作に移行したことを示します。
3G E:CONECT T/T 電源オン直後は LED が速い点滅ですが、約２０秒で遅い点滅に移行します。

速い点滅

遅い点滅 

また、内線電話（PBX）の受話器をオフフックしたり、携帯電話、固定回線に着信があった場合には、点滅パターンが変わります。

回線使用中 

１．６　設置・接続での注意

- 携帯電話を電波の届きやすい場所に設置してください。
- 3G E:CONECT T/T 本体を安定した場所に設置してください。
- 各種接続ケーブルは、お客様がつまづいて転倒したり、不要な力がかかって機器を破損したりしないよう、収容場所に留意してください。
- 3G E:CONECT T/T を近接した場所に設置する場合、接続される携帯電話はそれぞれの装置間に３０ｃｍ以上の距離を確保してください。(携帯電話同士が接近していると、携帯電話網の特性により、通話中に意図せず切断されたり、発信不可能になるなど、動作不良が発生する要因となります)
- 3G E:CONECT T/T の電源は付属の電源ケーブルを使用し、安全のためアースは必ず設置してください。また、通話中に“ブーン”という雑音が聞こえる場合は、電源コンセントを逆に挿し直してみてください。音声品質が改善される可能性があります。
- 3G E:CONECT T/T は停電時には、ご使用になれません。
- 携帯電話のバッテリーが非常に少ない時には、携帯電話が動作しない場合がありますので、一旦、携帯電話専用の充電器で当該携帯電話を充電してから設置、接続してください。
- 携帯電話に問題（SIM カード接触不良、ハングアップなど）がある場合、携帯電話を 3G E:CONECT T/T から取り外し、電源のオフ、オンを行ってください。再度接続する場合は、3G E:CONECT T/T の電源のオフ、オンも行ってください。
- 3G E:CONECT T/T から別の 3G E:CONECT T/T と通話する場合、通話時の音声品質が低下することがあります。
- 携帯電話を 3G E:CONECT T/T に接続する場合は、必ず携帯電話の電源がオンになっていることを確認してください。

2. 各種設定

２． １　設定方法

3G E:CONECT T/T の機能を活用するためにいくつかの設定を行う必要があります。

この設定項目の中にはお客様の個人情報（電話番号）に関する登録項目も含まれます。設定後、3G E:CONECT T/T の運用を取りやめる場合は、関連する設定項目をクリアしてください。

手順

(1) 3G E:CONECT T/T の「電話(OUT)」ポートに単独電話機（PB 音送出可能なもの）を接続します。
(2) 3G E:CONECT T/T の電源をオンにします。
(3) 単独電話機の受話器をオフフックします。（ダイヤルトーンが聞こえます）
(4) 単独電話機のプッシュボタンを＊ ＃の順に押してください。
(5) 続けて、単独電話機のプッシュボタンで変更したい設定項目の番号を３桁入力してください。
(6) ３桁の設定項目が正しいならば再びダイヤルトーンが聞こえます。（誤りがあるならばビジートーンが聞こえます。この場合、受話器を一旦下ろしてから、再度（３）の手順からやりなおしてください）
(7) 設定項目に対応した設定値を単独電話機のプッシュボタンで入力してください。桁数および値の範囲は設定項目によって異なります。
(8) 入力が終了したら、＃ボタンを押して確定してください。
(9) 入力された値が正常値ならば「トゥ」「トゥ」「トゥ」「…」のような音が聞こえます。誤りがあるならばビジートーンが聞こえます。
(10) 正常の場合、ビジートーンが聞こえる場合ともに、一旦受話器を下ろしてください。
(11) 再入力する場合や、別の設定項目の変更を行う場合は、（３）の手順から繰り返してください。
(12) 設定を終了する場合は、「電話(OUT)」ポートから単独電話機を取り外し、内線電話（PBX）へのモジュラーケーブルを接続します。

２．１．１　転送待ち時間設定

秒数で設定
＊ ＃ １ ０ ０ ０ ５ ～ ９ ９ ＃
固定回線からの着信があり、内線電話（ＰＢＸ）が応答しない場合、固定回線に掛かってきた電話を携帯電話に転送するまでの猶予時間を設定します。 携帯電話からの着信があり、内線電話（ＰＢＸ）が応答しない場合、携帯電話に掛かってきた電話を固定回線に転送するまでの猶予時間を設定します。
初期値は１ ０ ＃　（１０秒）

２．１．２　携帯電話への転送先電話番号設定

＊ ＃ １ ０ １ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ ＃
固定回線着信時、内線電話（ＰＢＸ）未応答の場合の携帯電話への転送先ダイヤル番号を設定します。 Ｘ 部分の桁数は３桁から１５桁（可変長）。＊、＃は登録できません。
初期値は設定されていない（未登録状態）

２．１．３　固定回線への転送先電話番号設定

＊ ＃ １ ０ ２ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ Ｘ ＃
携帯電話着信時、内線電話（ＰＢＸ）未応答の場合の固定回線への転送先ダイヤル番号を設定します。 Ｘ 部分の桁数は３桁から１５桁（可変長）。＊、＃は登録できません。
初期値は設定されていない（未登録状態）

２．１．４　発信時優先回線設定

＊ ＃ １ ０ ４ ０ ＃　　携帯電話 １ ＃　　固定回線
内線電話（ＰＢＸ）からの発信時、優先的に使用する回線を設定します。
初期値は０ ＃　（携帯電話）

２．１．５　携帯電話への転送先電話番号クリア

＊ ＃ １ ０ ５ ＃　クリア実行
携帯電話への転送先電話番号をクリアして未登録状態とします。

２．１．６　固定回線への転送先電話番号クリア

＊ ＃ １ ０ ６ ＃　クリア実行
固定回線への転送先電話番号をクリアして未登録状態とします。

２．１．７　転送通話時の通話制限時間設定

分数で指定
＊ ＃ １ ０ ７ ０ １ ～ ２ ０ ＃
固定回線から携帯電話への転送通話時の最長通話時間　および、 携帯電話から固定回線への転送通話時の最長通話時間を設定します。
初期値は０ ５ ＃　（５分）

２．１．８　固定回線ＤＰ／ＰＢ種別設定

＊ ＃ ２ ０ １ ０ ＃　ＤＰ（ダイヤルパルス） １ ＃　ＰＢ（ＤＴＭＦ）
固定回線発信時の回線種別を設定します。
初期値は１ ＃　（ＰＢ）

２．１．９　携帯電話イベント表示電文生成設定

＊ ＃ ２ ０ ３ ０ ＃　生成しない １ ＃　生成する
3G E:CONECT T/T に接続された携帯電話に対し、携帯電話動作状態取得電文を生成するか否かの設定です。適合しない携帯電話に対し、イベント表示電文を生成する設定にすると、3G E:CONECT T/T は通話不能となるので注意してください。適合する携帯電話の場合は、携帯電話からの着呼、切断情報が正しく取得可能となります。
初期値は１ ＃　（生成する）

２．１．１０　携帯電話発信時、極性反転有無設定

＊ ＃ ２ ０ ６ ０ ＃　極性反転なし １ ＃　極性反転あり ２ ＃　極性反転は携帯電話の接続状態に依存する
携帯電話からの発信時、内線電話（ＰＢＸ）側の極性反転動作を設定します。 ３Ｇ携帯電話イベント表示電文生成する設定がなされている場合のみ本設定の２ ＃が有効となります。
初期値は２ ＃　（極性反転は携帯電話の接続状態に依存する）

２．１．１１　携帯電話発信時、極性反転遅延時間設定

秒数で設定
＊ ＃ ２ ０ ７ ０ ～ ９ ＃
携帯電話発信時、極性反転有無設定を極性反転ありにした場合のみ、本設定は有効です。 内線電話（ＰＢＸ）からの発信ダイヤル確定後、内線電話（ＰＢＸ）側の極性反転が発生するまでの時間を設定できます。
初期値は０ ＃　（０秒）

２．１．１２　携帯電話充電区分設定

＊ ＃ ２ ０ ８ ０ ＃　充電しない １ ＃　常時充電 ２ ＃　通話中は充電しない
3G E:CONECT T/T の携帯電話充電機能の動作を設定します。
初期値は１ ＃　（常時充電）

２．１．１３　携帯電話着信拒否区分設定

＊ ＃ ２ ０ ９ ０ ＃　着信許可 １ ＃　着信拒否
3G E:CONECT T/T を発信専用で使用するときに設定します。 着信拒否設定がなされている場合、携帯電話に着信できなくなります。
初期値は０ ＃　（着信許可）

２．１．１４　携帯電話ノイズ消去量設定

＊ ＃ 5 0 0 0 ＃　　０ｄＢ 1 ＃　　８ｄＢ 2 ＃　　１３．５ｄＢ 3 ＃　　１７ｄＢ
携帯電話通話時のノイズ消去量を設定します。 設定値が大きいほどノイズ低減効果が期待できますが、自然な通話感が損なわれる可能性があります。
初期値は1 ＃　　（８ｄＢ）

２．１．１５　携帯電話受信音量設定

＊ ＃ 5 0 1 0 0 ～ 3 1 ＃
携帯電話通話時の受信音量を設定します。 音量大　30dB　　0dB　　MUTE 音量小 設定値　00　　10　　31 内線電話（ＰＢＸ）側で、携帯電話からの音量が小さいときには設定数値を小さくします。逆に、携帯電話からの受信音量が大きい場合は、設定数値を大きくします。
初期値は0 7 ＃　　（９ｄＢ）

２．１．１６　携帯電話送信音量設定

＊ ＃ 5 0 2 0 0 ～ 3 1 ＃
携帯電話通話時の送信音量を設定します。 音量大　30dB　　0dB　　MUTE 音量小 設定値　00　　10　　31 内線電話（ＰＢＸ）側から、携帯電話への音量が小さいときには設定数値を小さくします。逆に、携帯電話への送信音量が大きい場合は、設定数値を大きくします
初期値は1 0 ＃　　（０ｄＢ）

２．１．１７　設定初期化

＊ ＃ 9 0 8 ＃ 設定初期化を実行
3G E:CONECT T/T の設定を工場出荷状態に戻します。

３．操作方法

３．１　発着信操作

内線電話（PBX）から電話をかける時

(1) 内線電話機をオフフックします。
(2) 相手先が同市内の固定電話でも、必ず市外局番を付加してダイヤルしてください。
「発信時優先回線」の設定で選択されている回線から発信動作が実行されます。
※優先回線が使用不可能の場合は自動的に非優先回線が選択され、発信されます。
双方の回線が使用不能ならば、内線側にビジートーンが聞こえます。
(3) 相手が電話に出ると通話開始です。
(4) 通話を終了する場合は、内線電話機をオンフックしてください。

携帯電話着信時

(1)携帯電話からの着信があると、内線電話が鳴動します。
内線電話が使用中（内線の受話器がオフフックされている）ならば携帯電話は呼び出し継続となります。
(2) 内線電話機をオフフックすると通話開始です。
(3) 通話を終了する場合は、内線電話機をオンフックしてください。

固定回線着信時

(1) 固定回線からの着信があると、内線電話が鳴動します。
内線電話が使用中（内線の受話器がオフフックされている）ならば固定回線は呼び出し継続となります。
(2) 内線電話機をオフフックすると通話開始です。
(3) 通話を終了する場合は、内線電話機をオンフックしてください。

３．２　転送操作

自動転送の許可

(1) 内線電話の受話器をとります。
(2) 内線電話から９ ９ ９とダイヤルします。
(3) 内線電話の受話器から「トゥ」「トゥ」「トゥ」「…」という音が聞こえます。
(4) 内線電話の受話器をもとに戻します。

自動転送の禁止

(1) 内線電話の受話器をとります。
(2) 内線電話から９ ９ ８とダイヤルします。
(3) 内線電話の受話器から「トゥ」「トゥ」「トゥ」「…」という音が聞こえます。
(4) 内線電話の受話器をもとに戻します。

携帯電話→固定回線への自動転送

(1) 携帯電話からの着信があると、内線電話が鳴動します。
(2) 「転送待ち時間」で設定された時間に内線電話が応答しない場合、「固定回線への転送先電話番号」で設定された番号に自動的に転送ダイヤルが実行されます。
固定回線が使用できない場合は、自動的に切断処理が行われ、携帯電話に着信している相手先にビジートーンが聞こえます。
※「固定回線への転送先電話番号」が設定されていない場合、呼び出し継続となります。
(3) 固定電話より発信した相手が電話にでると転送通話開始です。
(4) 固定回線側、携帯電話側どちらかの切断を検出すると通話終了です。

固定回線→携帯電話への自動転送

(1) 固定回線からの着信があると、内線電話が鳴動します。
(2) 「転送待ち時間」で設定された時間に内線電話が応答しない場合、「携帯電話への転送先電話番号」で設定された番号に自動的に転送ダイヤルが実行されます。
携帯電話が使用できない場合は、自動的に切断処理が行われ、固定回線に着信している相手先にビジートーンが聞こえます。
※「携帯電話への転送先電話番号」が設定されていない場合、呼び出し継続となります。
(3) 携帯電話から発信した相手が電話にでると転送通話開始です。
(4) 固定回線側、携帯電話側どちらかの切断を検出すると通話終了です。

取次ぎ転送は、家庭用の単独電話機のような、フックフラッシュ可能な電話機が 3G E:CONECT T/T の「電話（ＯＵＴ）」ポートに接続されている場合に機能します。

携帯電話→固定回線への取次ぎ転送

(1) 携帯電話からの着信があると、内線電話が鳴動します。
(2) 内線電話機をオフフックすると通話開始です。
(3) 携帯電話と内線電話が通話中に内線電話をフックフラッシュします。
（携帯電話側に保留音が流れます）
(4) 内線電話から転送先の電話番号を固定回線に対しダイヤルします。
(5) 固定回線より発信した相手が電話にでると、内線電話と固定回線が通話状態となります。
この時、内線電話をフックフラッシュすると固定回線側に保留音が流れ、内線電話と携帯電話が通話となります。
(6) 内線電話機をオンフックすると、固定回線と携帯電話が通話状態になります。
※3G E:CONECT T/T は、携帯電話、固定回線、内線電話の三者通話には対応しておりません。
(7) 固定回線側、携帯電話側どちらかの切断を検出すると通話終了です。

固定回線→携帯電話への取次ぎ転送

(1) 固定回線からの着信があると、内線電話が鳴動します。
(2) 内線電話機をオフフックすると通話開始です。
(3) 固定回線と内線電話が通話中に内線電話をフックフラッシュします。
（固定回線側に保留音が流れます）
(4) 内線電話から転送先の電話番号を携帯電話に対しダイヤルします。
(5) 携帯電話より発信した相手が電話にでると、内線電話と携帯電話の通話状態となります。
この時、内線電話をフックフラッシュすると携帯電話側に保留音が流れ、内線電話と固定回線の通話となります。
(6) 内線電話機をオンフックすると、固定回線と携帯電話が通話状態になります。
※3G E:CONECT T/T は、携帯電話、固定回線、内線電話の三者通話には対応しておりません。
(7) 固定回線側、携帯電話側どちらかの切断を検出すると通話終了です。

4．故障と考えられる時

一度、各項目をご確認ください。

症　　状	確　認　及　び　対　処
電源ランプが点滅していない	・電源ケーブルが抜けていませんか？ 　→電源を確認してください。
電源ランプが速い点滅になっている	・携帯電話は正しく接続されていますか？ 　→接続ケーブルを確認してください。 ・携帯電話の電源はオンになっていますか？ 　→携帯電話の電源を確認してください。 ・携帯電話のバッテリー残量が少なくなっていませんか？ 　→携帯電話のバッテリーが完全に空になっている場合は、一旦、携帯電話付属の充電器で充電を行った後に接続してください。 ・携帯電話は 3G E:CONECT T/T に適合してますか？ 　→携帯電話の機種を御確認ください。 ・運用中に携帯電話を 3G E:CONECT T/T から取り外した場合は、携帯電話を接続しなおして、3G E:CONECT T/T の電源を一旦切り、再度電源投入を行ってください。
電源ランプが速い点滅ではないにもかかわらず、3G E:CONECT T/T に接続された内線側から携帯電話経由の発信できない	・携帯電話の電源がオフになっていませんか？ 　→携帯電話の機種によっては、携帯電話の電源オフ状態でも通話機能以外の部分が動作しているものがあります。必ず、携帯電話の電源をオンにした状態で 3G E:CONECT T/T に接続してください。 ・携帯電話の状態は待ちうけ画面になっていますか？ 　→携帯電話の機種によっては、待ち受け画面以外の状態では発信制御を受け付けないものがあります。携帯電話の液晶画面で待ちうけ状態になっているのを確認してください。
固定回線から携帯電話、携帯電話から固定回線への自動転送ができない	・転送先の電話番号は正しく登録されていますか？ 　→再度、設定を行ってみてください。 ・転送待ち時間に長い時間が設定されていませんか？ 　→再度、設定を行ってみてください。 ・携帯電話、固定回線のモジュラーケーブルが外れていませんか？
固定回線に発信できない	・3G E:CONECT T/T の固定回線ＤＰ／ＰＢ種別設定は正しく行われていますか？ 　→実際に接続されている固定回線のＤＰ／ＰＢ契約状態にあわせて 3G E:CONECT T/T を設定してください。
相手の声が聞こえなかったり、相手に声が届かない	・携帯電話接続ケーブルは正しく接続されていますか？ ・音声ケーブルは正しく接続されていますか？ 　→携帯電話の機種によっては音声ケーブルを接続しなければ通話音声が聞こえないものがあります。 　→また、携帯電話側のイヤホン＆マイクジャックカバーがコネクタの正常な接続を阻害している可能性があります。この場合は、携帯電話側のコネクタカバーを除去する必要があります。 ・誤って音声ケーブルが接続されていませんか？ 　→携帯電話の機種によっては音声ケーブルを接続すると通話音声がカットされるものがあります。 ・携帯電話の音量設定は適切ですか？ 　→携帯電話の機種によっては携帯電話の音量設定が必要なものがあります。携帯電話の取扱説明書を参照してください。 ・接続されている携帯電話の電波状態は良好ですか

	・3G E:CONECT T/T の携帯電話送信／受信音量設定は適正値ですか？ 　→送信、受信の音量が最適になるように 3G E:CONECT T/T の設定を行ってください。
携帯電話に着信しても 3G E:CONECT T/T に接続された内線側で応答できない	・携帯電話の SIM カードを抜き差しした場合は、必ず携帯電話でネットワーク設定をおこなってください。 　→携帯電話の取扱説明書を参照してください。
携帯電話での通話中に回線が切断される	・携帯電話の電波状態は良好ですか？ ・接続ケーブルが外れかけていませんか？

上記の処置で、異状が改善されない場合は、装置の故障が考えられます。
購入店か当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
修理のため 3G E:CONECT T/Tをお預けになる場合は、個人情報保護の観点から、登録されている電話番号を全て消去することをお勧めします。
また、修理の過程で、電話番号を含む各種設定情報を消去する場合がございますのでご了承ください。

5. 仕様一覧

接続可能携帯電話数	１台
接続可能固定回線数	１回線
接続可能内線電話数	１回線
携帯電話接続方式	専用通信ケーブルおよび音声ケーブル
電源	AC 100V 50Hz/60Hz
消費電力	最大 40W（待機時 15W）
動作温度	0℃～70℃
湿度	30%～90%RH（結露なきこと）
本体寸法	315mm×195mm×68mm（奥行×幅×高さ） 突起物含む
本体重量	約 3Kg

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、
販売店もしくは弊社までお願いいたします。

LET'S corporation
株式会社レッツコーポレーション

本　　社：〒４６０－０００２
愛知県名古屋市中区丸の内二丁目１８－２０
坂長ビル
ＴＥＬ (052)201-6230
ＦＡＸ (052)201-5050

東京営業所：〒１０４－００６１
東京都中央区銀座８丁目１９－３
銀座竹葉亭ビル
ＴＥＬ (03)3546-0889
ＦＡＸ (03)3546-0941

インターネットウェブサイト http://www.lets-co.co.jp/